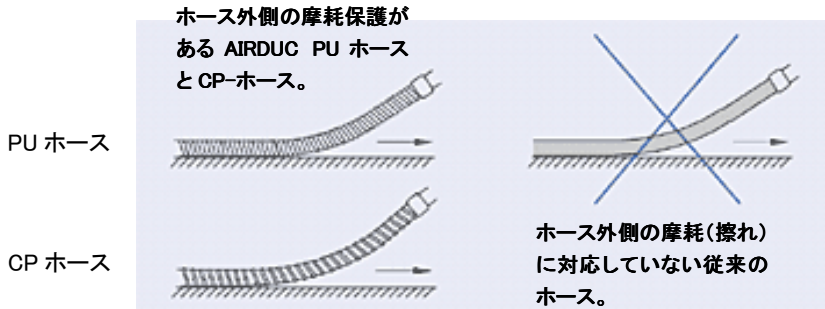


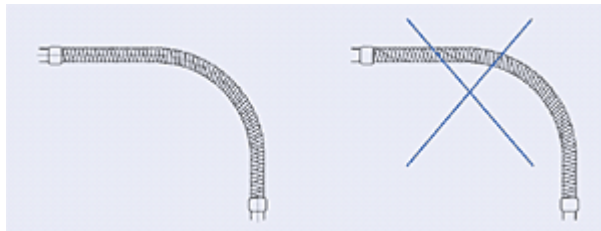
## 〈ホース取り付けガイド〉

DIN20006 とドイツの BG Chemie のガイドライン(リーフレット T002) に従った要件 :

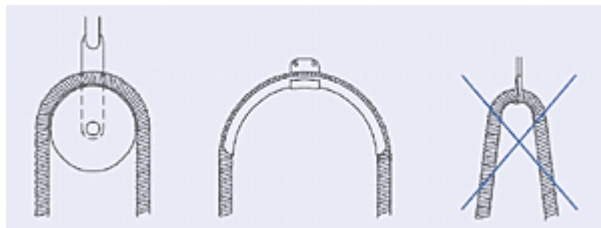
余計な力が掛かって、ホース本来の機能を保持した耐用年数を短くしないように、設置上、以下の点を参考に行ってください。



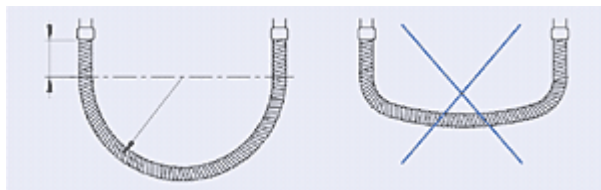
例えば、ホースが頻繁に引きずられ、ホースの外側に多分にストレスを受ける場合、弊社の CP ホース(外側にスチール保護鋼線がある)か、耐摩耗性に優れた PU ホースをお勧めします。



ひねらず(ねじらず)にホースを接合してください。

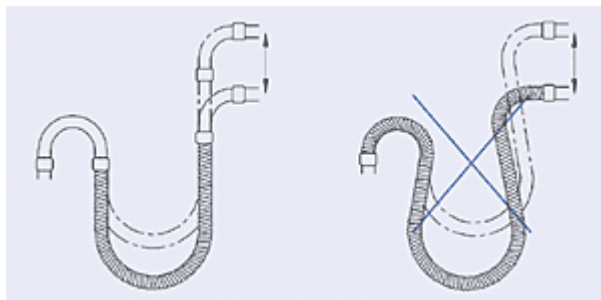


左図のように、過度な曲げを避け、ホースリールやホースサドルを使用し、許容曲げ半径数値に従って、設置してください。

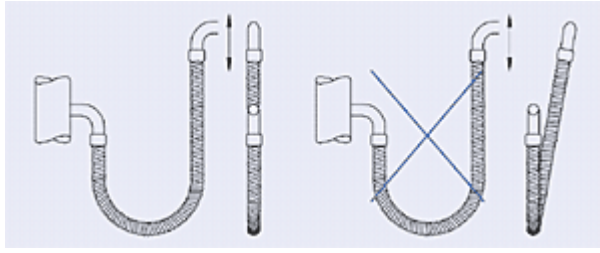


180° で取り回す場合、必要な曲げ半径に従って設置してください。

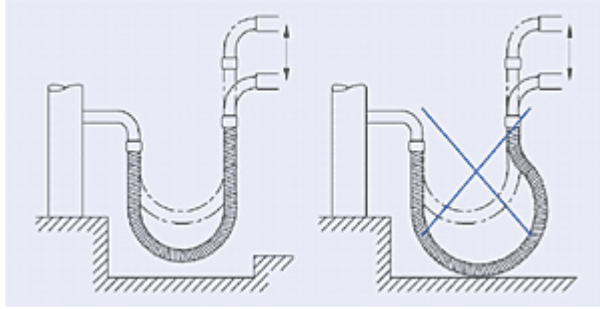
できるだけ丸みを持たせて十分な距離を取ってください。



ホース接続部直後での過度の曲げを避けてください。最小曲げ半径をご参考ください。



ホースのねじれを防ぐため、ホースの動きがホースの軸と水平になるようにし、できるだけストレスが掛からないようにしてください。



ホースが地面、壁または他の物と接触し一部分に過度の力が掛からないようにホースを設置してください。

以上の技術内容は変更される可能性があります。

エフ・アイ・ティー・パシフィック(株)